



「誓いの青年よ」の成り立ち

「誓いの^{きみ}青年よ」は、2014年（平成26年）4月19日、東京・巣鴨の東京戸田記念講堂で行われた世界
広布新時代第5回本部幹部会の席上、発表された。

世界広布新時代の5月3日と、2014年に各地で開催される「創価青年大会」を祝して、池田大作先生が
自ら作詞を手がけたのが「誓いの^{きみ}青年よ」である。

歌詞の中で池田先生は、「青年」「後継」と書いて「きみ」と呼び掛けた。師から弟子へ、広布の大
前進への期待が込められている。

「誓いの^{きみ}青年よ 出^{たびだち}発は今」

2013年11月には世界広布の殿堂として、広宣流布大誓堂が完成。また2014年には、「世界広布新時代
開幕の年」が銘打たれる中、創価青年大会に向けて勢いよく出発する中での発表となった。

「平和の^{ほし}地球を 世界の友と」

歌詞の結びには「世界の友と」とあり、192カ国・地域の同志との「連帯の心」を高らかに謳い上げて
いる。世界の青年達の若き決意の歌声とともに、新たな広布の大河が、力強く流れ始めた。

